

ひがしはら

平成26年5月30日
第2号
杉並区立東原中学校

“原中旋風！！”

校長 渡辺 宏

1年生は、5月1日（水）～2日（木）長野県北佐久郡軽井沢町にある、練馬区立軽井沢少年自然の家「ベルデ軽井沢」を利用して、初めての宿泊行事であるフレンドシップスクールに行ってきました。

入学して間もない生徒たち。「どのようにこの2日間を乗り切っていこうか！？」といったとても不安な気持ちと、杉並区を離れて友だちと軽井沢に宿泊できる楽しみ等複雑な心境で初日を迎えたことでしょう。

宿泊先では、生徒同士がお互いにコミュニケーションを取り合い、新しい仲間と協力して様々な内容の学習に、明るさの中にもけじめをもって、何事にも前向きに取り組んでくれました。

特に、運動会の学年種目である“いかだ流し”や“校歌のパート別”等の練習。また、翌日の飯盒炊さんをこなした成果は、往路と復路のバス車内の雰囲気が大きく異なり、生徒同士の関係の深まった微笑ましい姿が随所に感じられました。新たな人間関係が成り立った友達ができる等とても価値のある内容の行事となりました。

学校は今、5月31日（土）に開催予定の**第65回運動会**に向け、全校一丸となって突き進んでいます。新しい環境で頑張っている原中生。ハードな生活の延長で、心身ともかなり疲れを感じている状況です。運動会予行の5月27日（火）が校庭の状態が悪く、翌日に延期となりましたが、晴れた日が多く順調に練習を積重ねることができてまいりましたが、“初夏を感じさせられる陽気”といった日が続いており、熱中症にならないように注意しています。

さて、運動会実行委員会が掲げた今年の全体スローガンは“**原中旋風**”。団のスローガンは、赤団（A組）“**炎の闘魂**”と白団（B組）“**一意戦心**”です。

今年度本校は創立65周年です。校庭では“応援”の練習にもかなり熱が入ってきました。5月23日（金）の16：30～視聴覚室にて、団員を決定する“ソーラン節オーディション”が開催されました。Aグループ～Eグループまで、約14名のグループ別発表会を行いました。全員が採点者となり、運動会当日にソーラン節を舞う応援団員を選考し合いました。

今年も各クラスの実行委員を中心に“**運動会**”をつくり上げてきています。入学式から2カ月も満たない1年生もすっかり中学生らしくなり、順調な成長を感じております。

保護者・地域の皆さまにはお休みのところ申し訳ございませんが、5月31日（土）の“**運動会**”にご来校いただき、原中生の純粋で誠実に取り組む姿に、大きな応援とご声援をよろしく願いいたします。

“中学生レスキュー隊員募集中”

中学生レスキュー隊は災害時に役立つ知識・技能を身に付ける活動を通して、中学生の防災意識と地域に対する貢献意識の向上を図ることを目的として発足し、10年目を迎えました。杉並・荻窪二つの消防署よりご支援をいただき、専門的な知識の習得や防災施設見学会等、隊員の自己有用感を高めるために様々な活動が経験できます。この機会に中学生レスキュー隊員となり、災害や緊急時に活躍してみませんか。

昨年より、杉並消防署の訓練棟を使い、杉並消防署レスキュー隊員の方々より直接指導を受け、ロープ渡過、高所より地上への降下、スタンドパイプ放水等体験できるようになり、また防災施設の見学会等、日常体験できない貴重な機会を得るチャンスです。区内23校すべての中学校に編成されています。

発足式と第一回合同訓練：平成26年7月6日（日）9時～阿佐ヶ谷中学校アリーナ

“杉並区中学校生徒会サミット”について

滋賀県大津市において中学2年生男子生徒や東京都品川区立中学1年生男子生徒が自らの命を絶つ報道を受け、改めて日本全国で「いじめ」を撲滅することが大きな社会の問題となりました。そのことを受け、作年度杉並区立中学校では生徒会を中心に、生徒たちの手で“いじめ追放”を目的とした“杉並区中学校生徒会サミット”開催しました。

本年度も7月26日（土）勤労福祉会館を会場に、第2回“杉並区中学校生徒会サミット”が開催されます。当日は、23校それぞれの学校が大切にしている取り組みの柱を発表し合います。そのための準備は、各学校の生徒会役員会を中心に、進められています。詳細が分かり次第お知らせいたします。

5月・6月はいのちの教育月間です。4月14日（月）朝礼の校長講話で、「いじめ」は“絶対にあってはならないこと。許されるものではないこと”を全校生徒に訴えました。皆さん、真剣に聞いてくれましたね。

“いじめの定義”（いじめ防止対策推進法第2条）

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

“いじめの定義”を一人一人の生徒がしっかり読み取り、理解し、「いじめが無く居心地のよい素晴らしい東原中学校」にしましょう。友だちとの関係で、「自分が困ったり」また、「友だちが困っていることに気が付いた」時は、勇気をもって先生に相談しよう。必ず皆さんの力になります。

☆同窓会より、“応援団のはっぴ”を寄贈していただきました！！

“運動会”に向け全校一丸となって練習している現在。“応援”の練習にもかなり熱が入ってきました。そこで、本番で発表する時に着用するはっぴですが、何と創立65周年を記念して、同窓会より寄贈していただけることになりました。とてもカッコイイデザインです。同窓会の皆さん、ありがとうございました！！